

## V. 履修に関する内容

### 授業について

#### (1) 学期

本学は、次の通り前期・後期の Semester 制としています。Semester 制とは、一つの授業を一つの学期の中で集中的に学修し、学期毎に完結させることで学修効果を高めることを目的とした制度です。

前期 4月1日から9月30日まで ※2023年度 前期授業開始日：4月10日

後期 10月1日から翌年3月31日まで ※2023年度 後期授業開始日：9月25日

前期授業	各年度の前期の Semester で完結する授業
後期授業	各年度の後期の Semester で完結する授業
集中授業	期間を限定して集中して行う授業 (例：土日のみで実施、夏季休業期間で実施)
通年授業	1年間の継続授業
臨時授業	特別講義など

#### (2) 単位制

授業科目を履修し、その試験等に合格すると所定の単位が与えられます。1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を定めています。

講義・演習	15時間をもって1単位とする。(教育上必要があるときは、30時間の講義をもって1単位とすることができる)
実験・実習・ 実技	30時間をもって1単位とする。(教育上必要があるときは、45時間の演習をもって1単位とすることができる)

#### (3) 授業科目の種類

##### ■科目群

共通科目	食料産業を総合的に理解し、諸課題の把握およびその解決策に向けての提案をまとめる能力を醸成する。
専門科目	各領域の高度な研究能力と専門性を修得する。
特別演習・ 特別研究科目	修得した知見に基づき研究計画を策定し、修士論文を執筆する。また自身の研究スキルを向上させ、高度専門職業人、研究者としての素養を磨く。

## V. 履修に関する内容

### ■必修科目・選択科目等

本学大学院の各科目は、必修科目、選択科目から構成されています。

※自由科目はありません。

必修科目	修了のため必ず単位を修得しなければならない科目
選択科目	定められた条件内で選択できる科目

#### (4) メディアを利用した授業

本学では、メディアを利用した授業（メディア授業）を一部の科目で導入しています。メディア授業は遠隔授業、オンライン授業と呼ばれることがあります。

本学で実施しているメディア授業の主な形式は同時双方向型です。リアルタイムで配信する授業形式。Microsoft Teamsを使用し、オンライン上で教員と学生が双方向で繋がる授業です。

#### (5) 禁止事項：授業の録音・撮影

本学の授業では、個人情報の保護および人権・プライバシーへの配慮や著作権保護等の観点より、本学で行われる授業（演習や実習を含む）のすべてにおいて、録音・撮影を禁止します。個別の事情により録音・撮影が必要となる場合は、授業開始時までにあらかじめ担当教員の承諾を得てください。なお、無断で録音・撮影を行った場合は、退学や停学等の懲戒処分の対象となります。

## 修業年限・在学制限

標準修業年限は2年です。また、4年を超えての在学はできません（学則第6条）。ただし、長期履修生として履修期間の延長が認められた場合の修業年限は3年または4年で、最長在学年年限はそれぞれ6年または8年です。また、休学期間は在学期間を含めません。

■休学についてはP7を参照してください。